

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成28年3月31日現在)

団体名	事業名	公営企業の名称
阿賀野市	水道事業	阿賀野市水道事業

実施状況

抜本的な改革の取組状況							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人化	広域化・広域連携	PFI	指定管理者制度	包括的民間委託	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

現行の体制で、健全な運営が行えているため。

(今後の経営改革の方向性等)

給水区によって過大となっている施設能力を有効に活用するため、効率的な水道システムを検討する。